

開花 BLOSSOM

【完結編】

三つの花が新しい彩りに
染まる話

ハイハイ

ハイハイ

ハイハイ

ハイハイ

ハイハイ

御主人様あッ

♡

♡ あ ♡

あ、あ、あ、また
来る、来ちゃい
ます……ッ

あ、

♡ 新 ♡
♡ 新 ♡
♡ 新 ♡

♡ 新 ♡
♡ 新 ♡

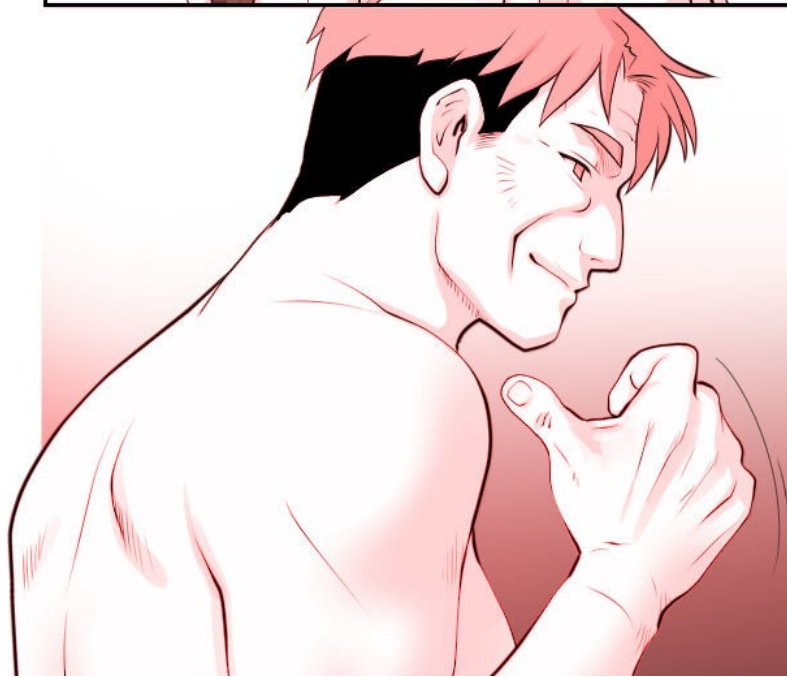
え……ッ

ほ

やまあ

♡







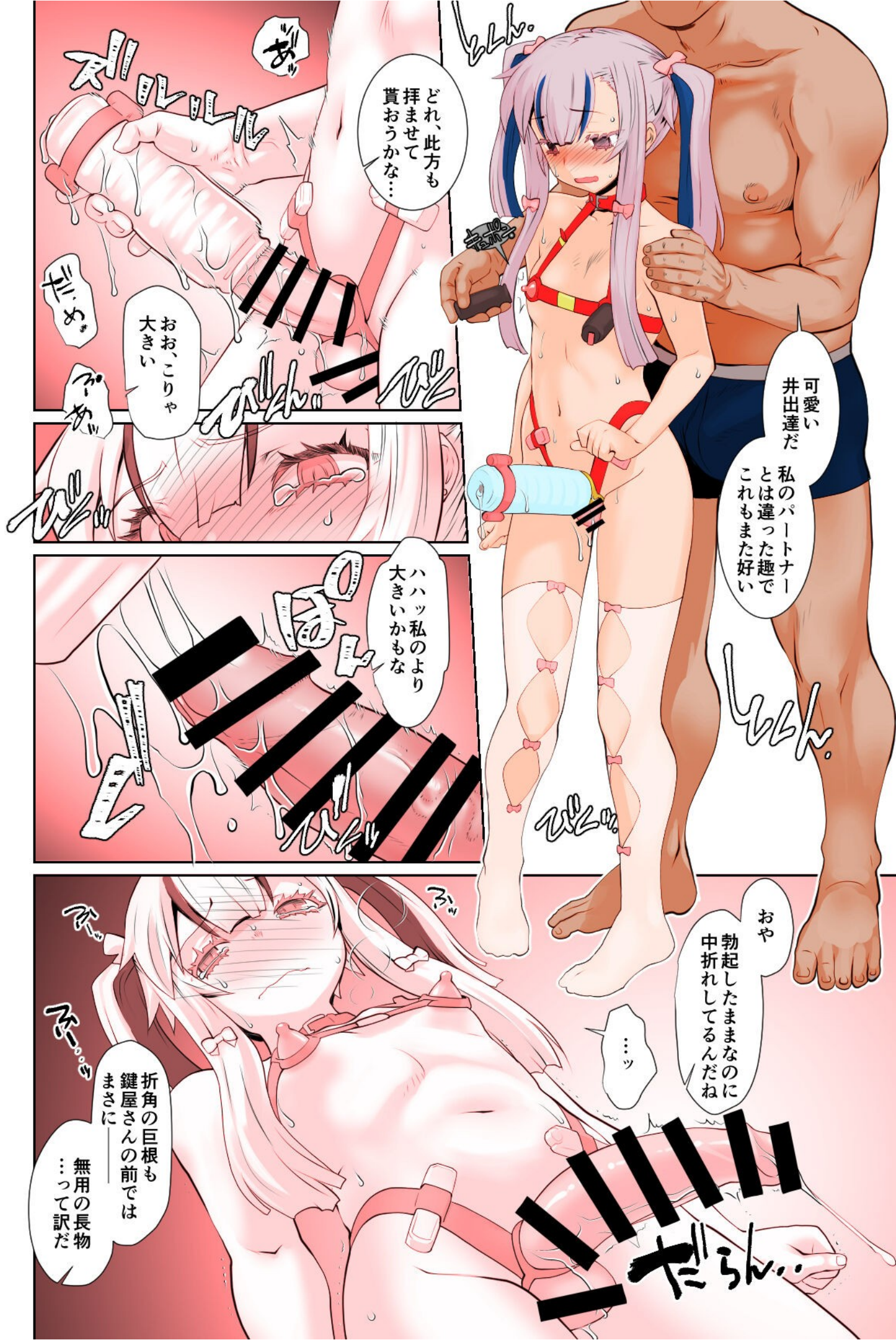
サプライズ
愉しんでくれたか？
るい

お二人にお前の
連続アクメを暫く
鑑賞して戴いてたのさ



鍵屋さん以外に
こんなの姿を
見られるのは
初めてだったね？
御主人様





どれ、此方も
拝ませて
貰おうかな…

おお、こりゃ
大きい

ハハッ私のより
大きいかな

可愛い
井出達だ
私のパートナー
とは違った趣で
これもまた好い

おや
勃起したままなのに
中折れしてるんだね

折角の巨根も
鍵屋さんの前では
まさに
無用の長物
…って訳だ

…ッ

びびん

本物を挿入する男に抱かれるのも、未だって訳だけど

さす。

鍵屋さんの前でキミの処女を散らす事になるね

るいくん

勿論ですよ

あ、え、と……

僕の前でいや

本屋さんのパートナーにも処女を失う姿を観て貰い

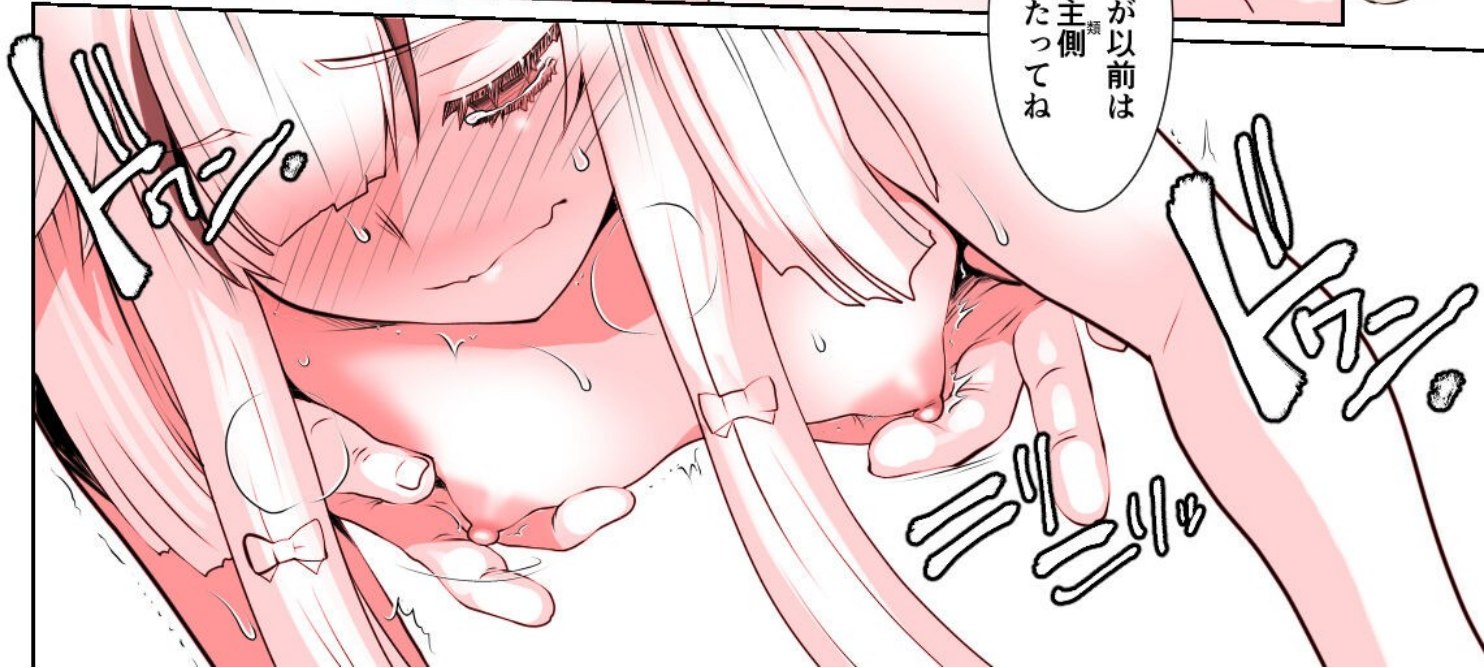
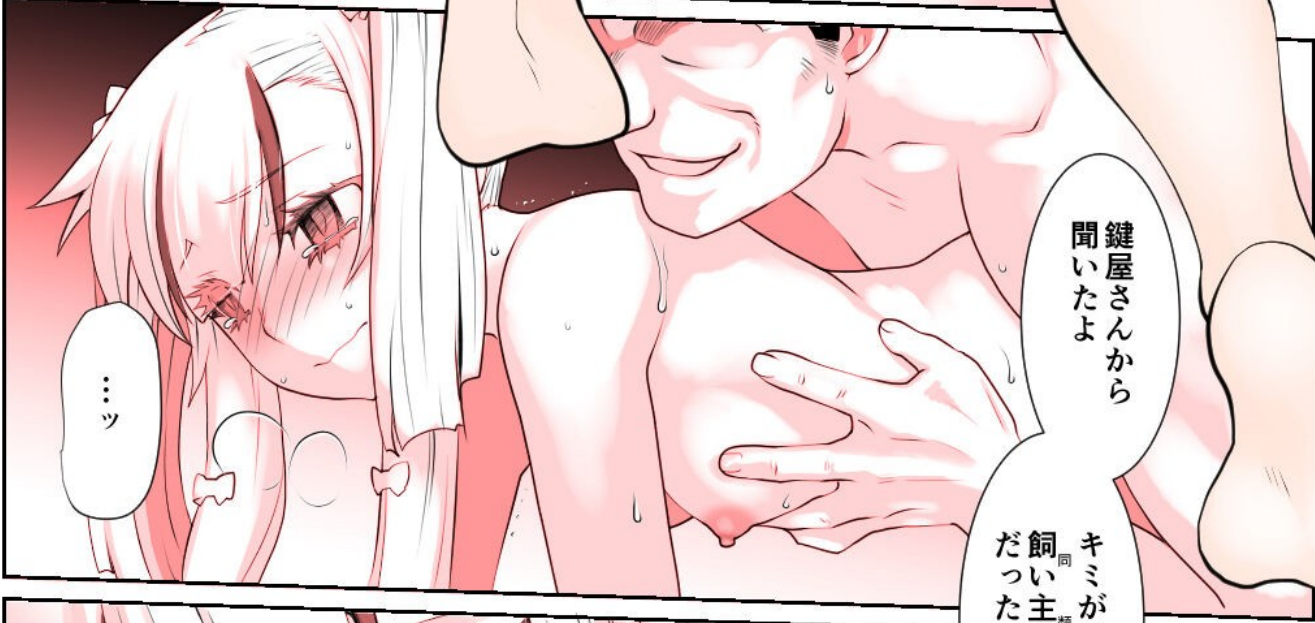
この場で一番下位の立場に堕ちてみせろ

るい

るいに遅しい
男性様のおチ○ポを……

恵んで……
くださいッ
ホン屋様……ッ







ようこそ…
こんな深夜に。

雨の中、
傘もささずに
来たんだね

ホワ.
ホワ.



凄く…すごく



じゃあ

へえ

ん.



あなたが
云ったんですよ？
『その時』はスマホも
置いて身ひとつで
来い」…と。



レインコートも
エトラス
此処で棄てようか

ズル…ツ

ふうん

へえ………？

初めてのリクエストに
此処まで従うとは

はあ

少しキミのことを
侮っていたようだ

おん

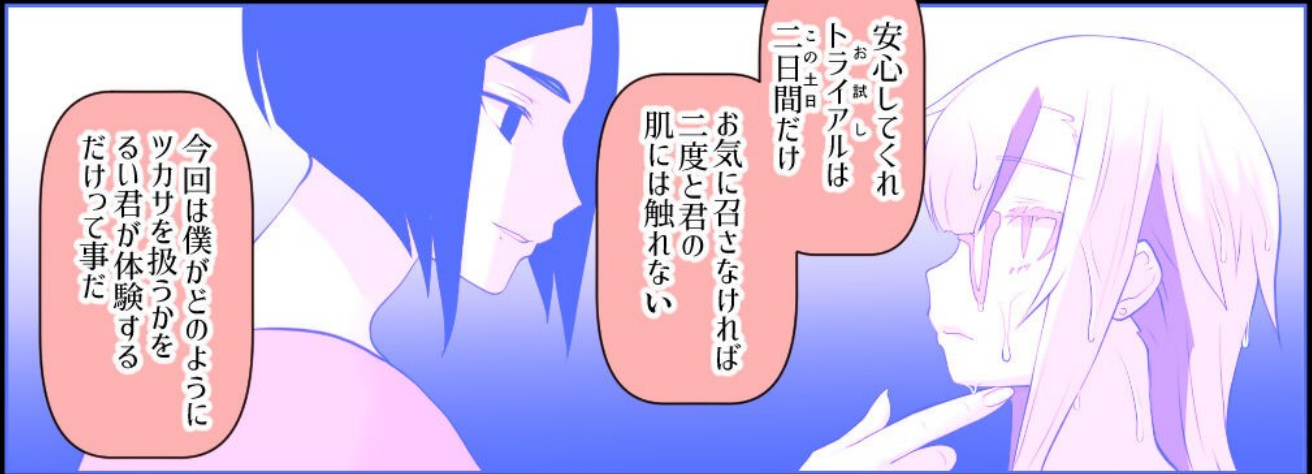
おん

屈辱的で

雨の日に来たのは
正解だったね

その巨チンから
溢れる汁も
濡れた路面で
誤魔化したらう

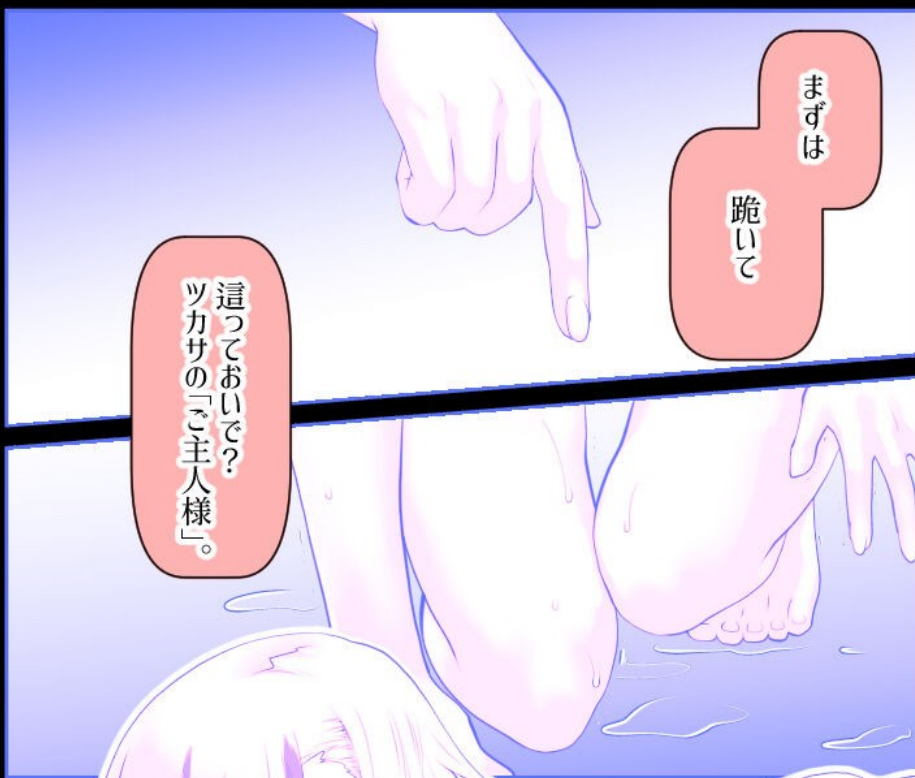
ひゅん



安心してくれ
お試し
トライアルは
この土日
二日間だけ

お気に召さなければ
二度と君の
肌には触れない

今回は僕がどのような
ツカサを扱うかを
るい君が体験する
だけって事だ



まずは
跪いて

這つておいで？
ツカサの「ご主人様」。



但し
付き合つて貰う以上は
僕も欲望のままに
全霊を掛ける

本気の僕を君自身で
確かめて欲しい

気持ち良くて



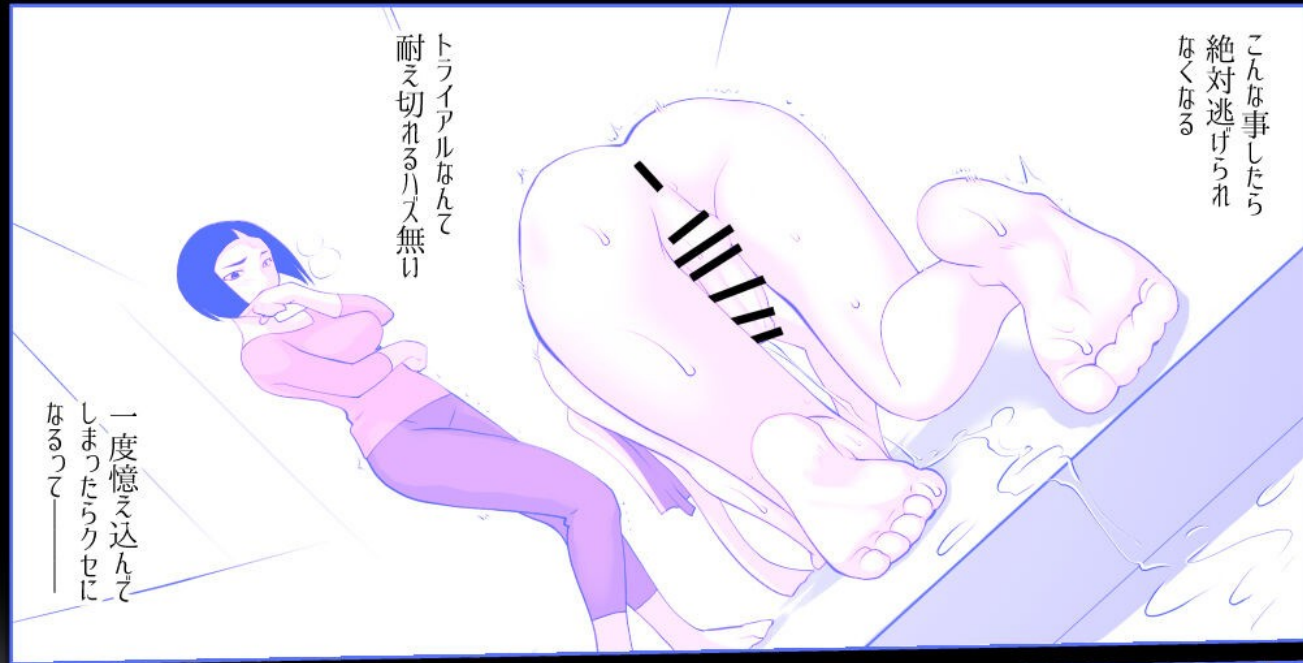
何をやってるんだ

ボクは...

こんな事したら
絶対逃げられ
なくなる

トライアルなんて
耐え切れるハズ無い

一度憶え込んで
しまったらクセに
なるって



こつはるって
判つてたから

はる

……そっか

来ちやつたんだ



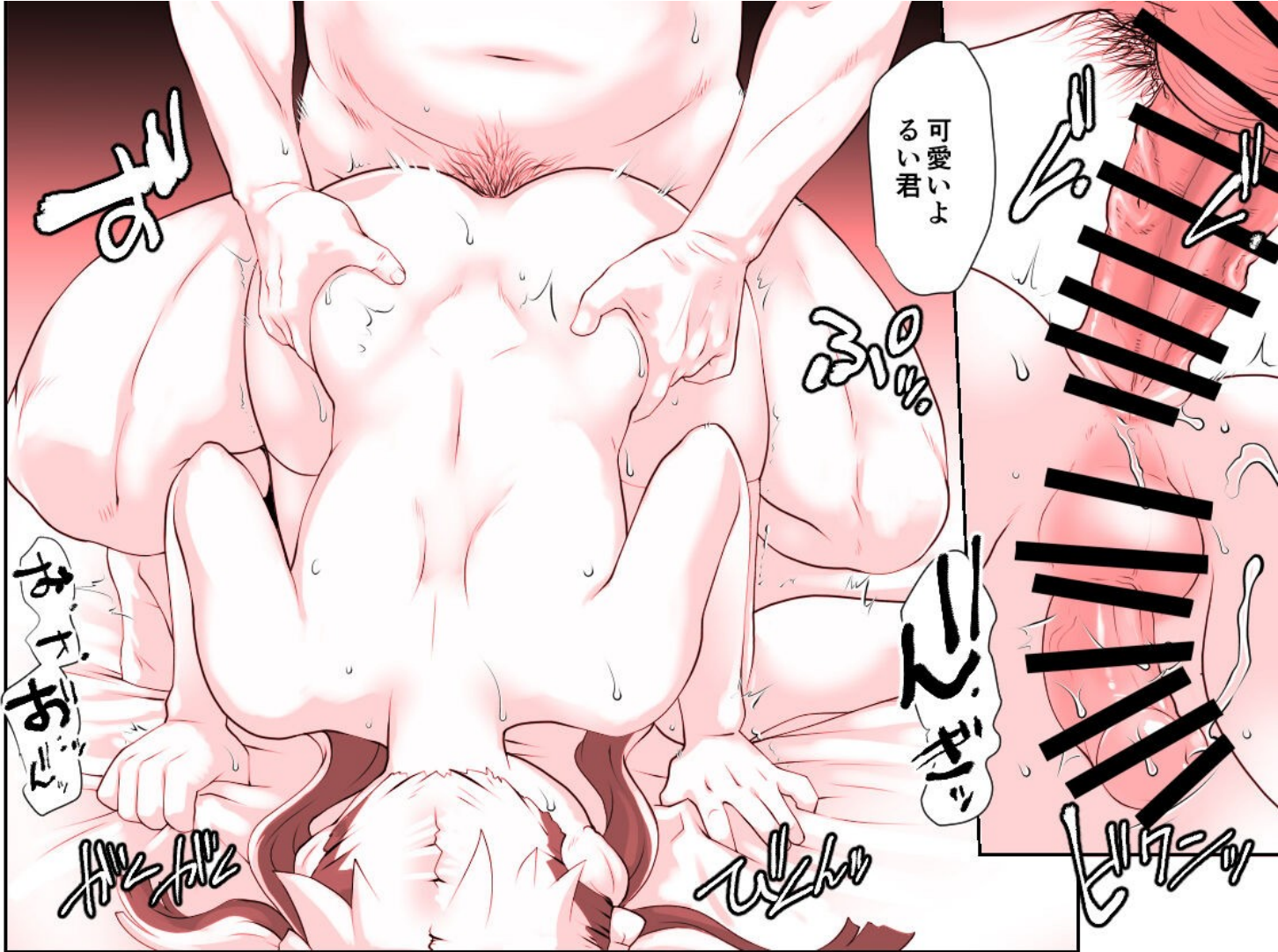
拒めません……
でした……ッ

は



ゴッ

ゴッ



可愛いよ
るい君

ふん

ん

ん

ん

ん



底辺に堕ちた
キミは
その奴隷以下の
存在って事だ

は……
あ



ご主人様
だった
キミが

初めて逢う男に
処女を捧げる程に
堕ちてるなんて
元の奴隷が
知ったらどんな顔を
向けるだろうね

ん

ん

ん

ん

ん

ん

綺麗な顔立ちで
奴隷を嗜めたり
罵ってたのに

今じゃ別の^女人に
飼われ^性

放置プレイされて
アへ顔晒してるのを
初めての人に
観られ、狂ってる

あ

はあ

あ

おお

付け根は
折れかけてるが
硬さは未だ在るな

あ、サッ
赦して……ッ

はッ
搾られる様に
痙攣してる

締め付けも
増して

この仔は男に
貸し出されるのを
待ってたようですね

はあ

そんな……
そんな事

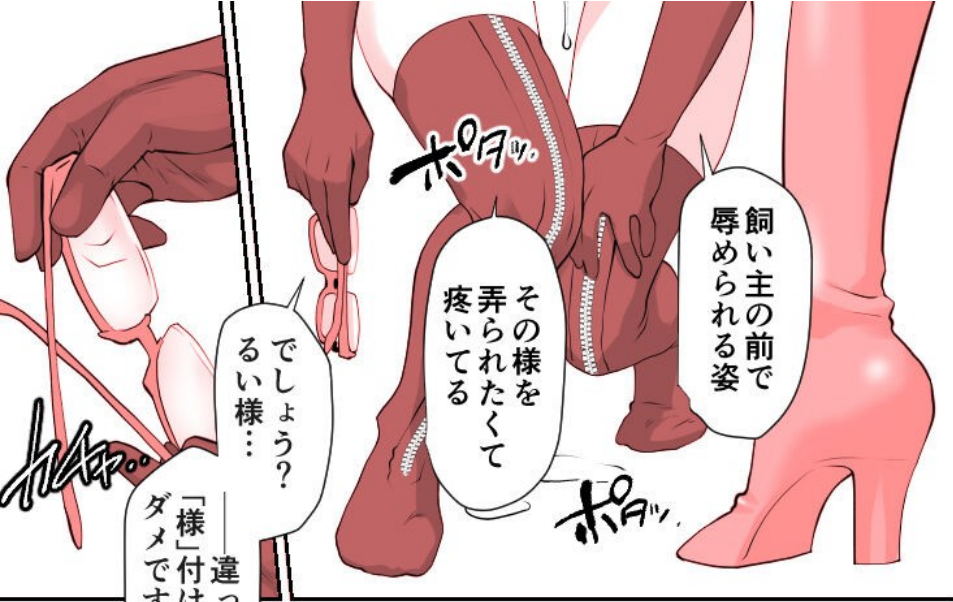
あ

あ

あ

あ





飼い主の前で
辱められる姿

その様を
弄られたくて
疼いてる

でしょうか？
るい様…

「様」付けはもう
ダメですね



は…
鍵屋様の前
だから…ですよ
きつと。



え…ッ

違った。
「様」付けはもう
ダメですね



今日
もう一人の
ゲストで
ホン屋様の
パーティナー
だよ

久しぶりです、
るいさん
ツカサです



ツッ

わ
ツッ







僕のパートナーに
あんな言葉を
掛けられて

可愛いねえ
るい君
キミ

中折れしてた
ちんぽを此処まで
勃起させるんだね

はーッ
はーッ



今日の宴を
楽しんでくれて
嬉しいよ

良かったですね、
るいさん

ウチのチキン
取りが臆病で
準備が遅れて
申し訳ない

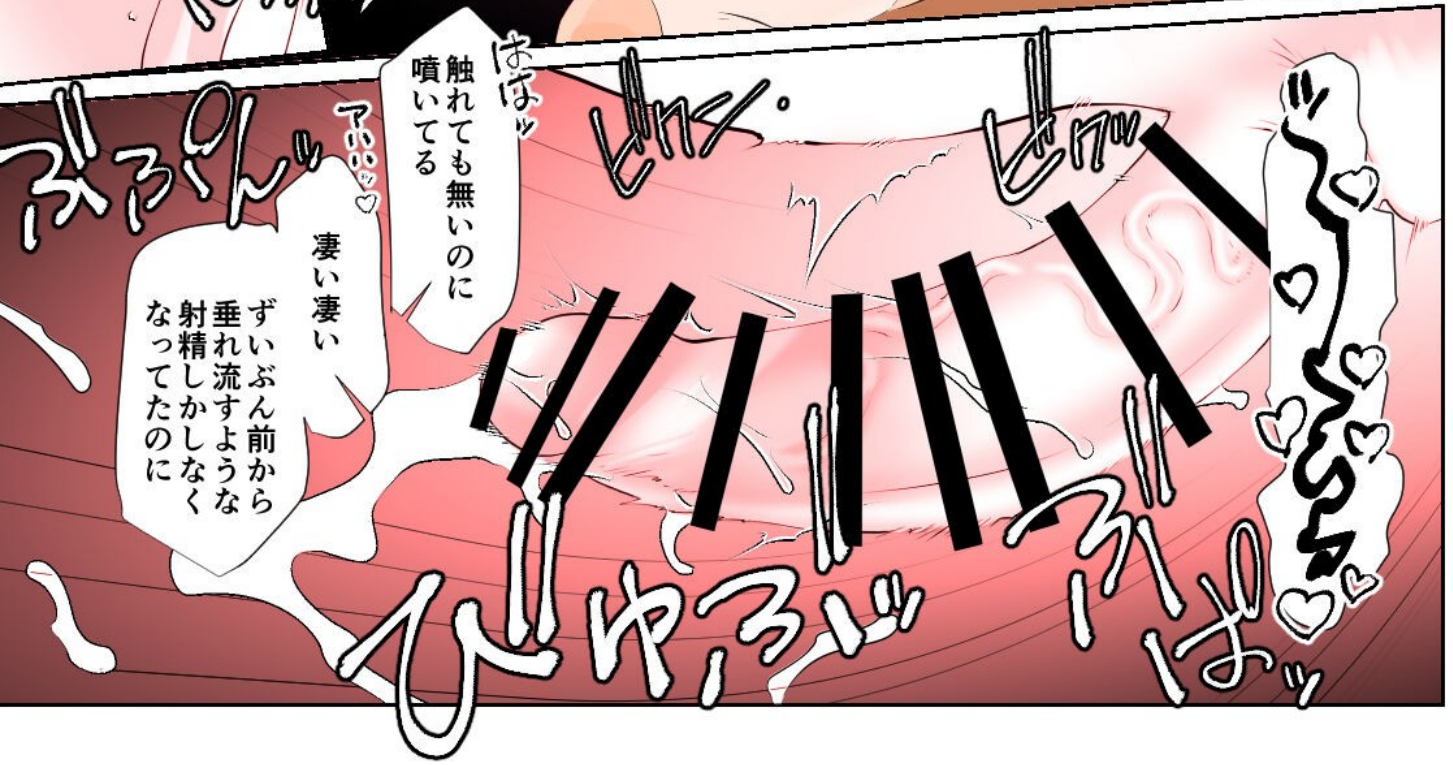
駄目 駄目

やめん
やめん
やめん...

...じゃなかった



るい。



触れても無いのに 噴いてる

凄いやい

ずいぶん前から 垂れ流すようになってたのにな

鍵屋さん、
凄いですよ
ほら

うま、
ああ……
ヤダ……ツ

るい、
チンチン
隠すなツ!!

おほオ:
こりや酷い
さつき種を排
出した
ばかりなの
に
もう……

ズッ

ビクッ

ち○ぼ○は○め○ら○れ
男○性○の○象○徴○を
硬くさせるなんて

まだまだ僕の調律は
成ってないらしい

は……
つまりもっとメスに
墮とせるとい事だ

その立派な物が
使い物にならなくなつた
だらしなく垂れた
メスにね



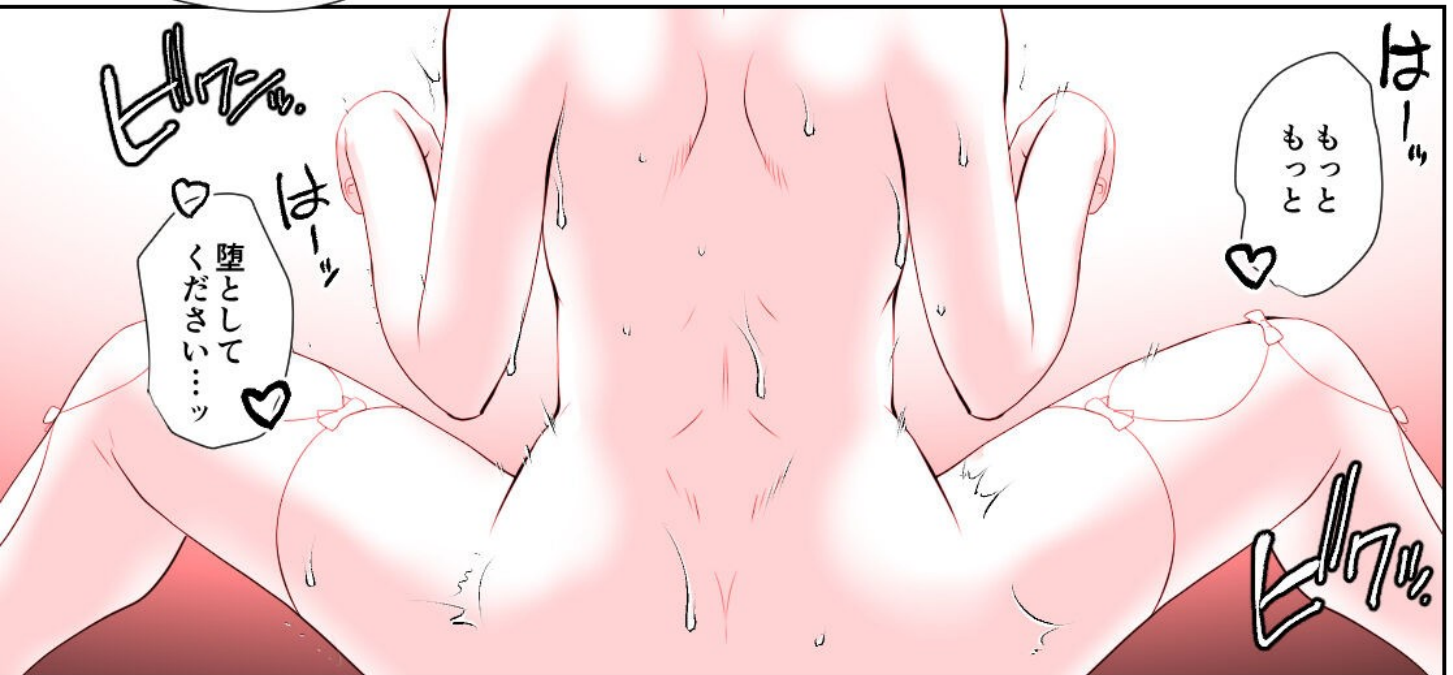
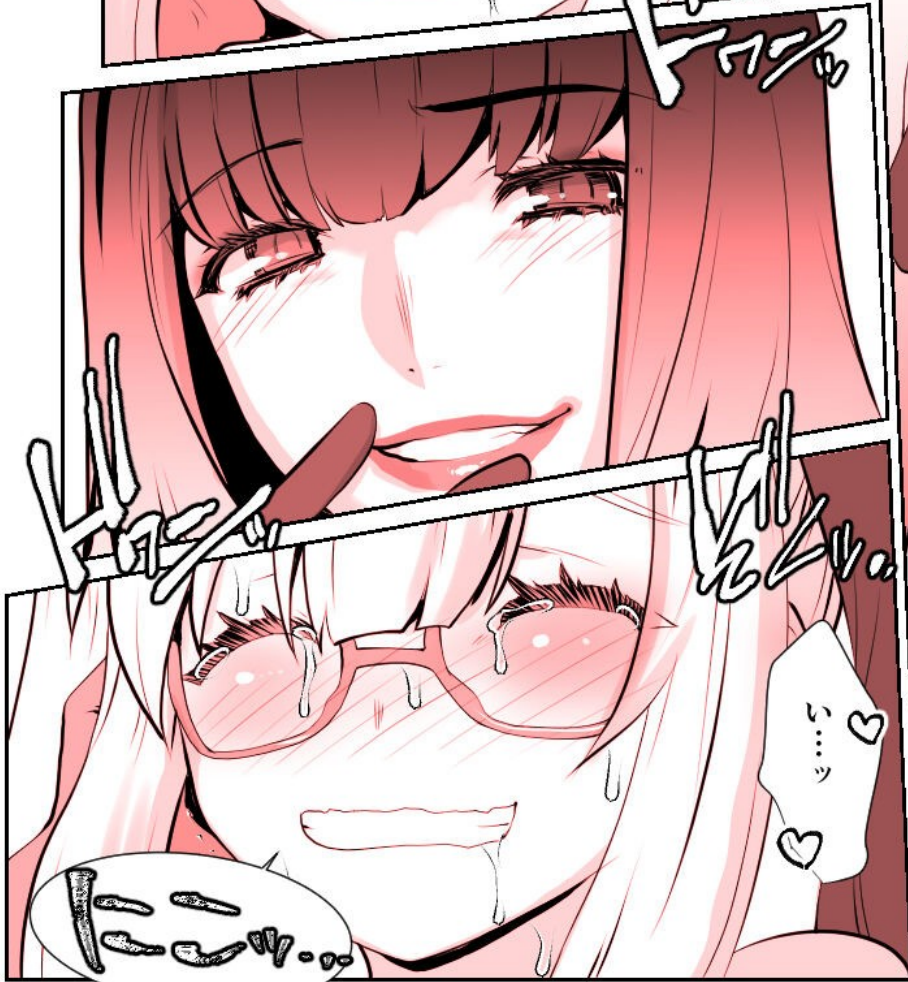
うま



ふッ

は

あ



さあて…折角
勃ってるんだし

僕のペニスの
代わりとして

ツカサのお相手を
させてみようか

え…ッ

ええ〜?

奴隷に為り下がった
元飼主のを、ですか?



僕は
構わないよ

このまま
サンドイッチして
繋がって
みようか

あぁ、それは
嬉しいね

ッあ

…仕方ない、
ですねエ

命令なら。

はあ

はッ

そのザコ落ち
ち○ぽ、

しゅしゅ、

お別れセックスさせて
挿入させて
あげます♡

あッ

ッあ



ちゃんと満足
させなさいよ?

るい。

ほら

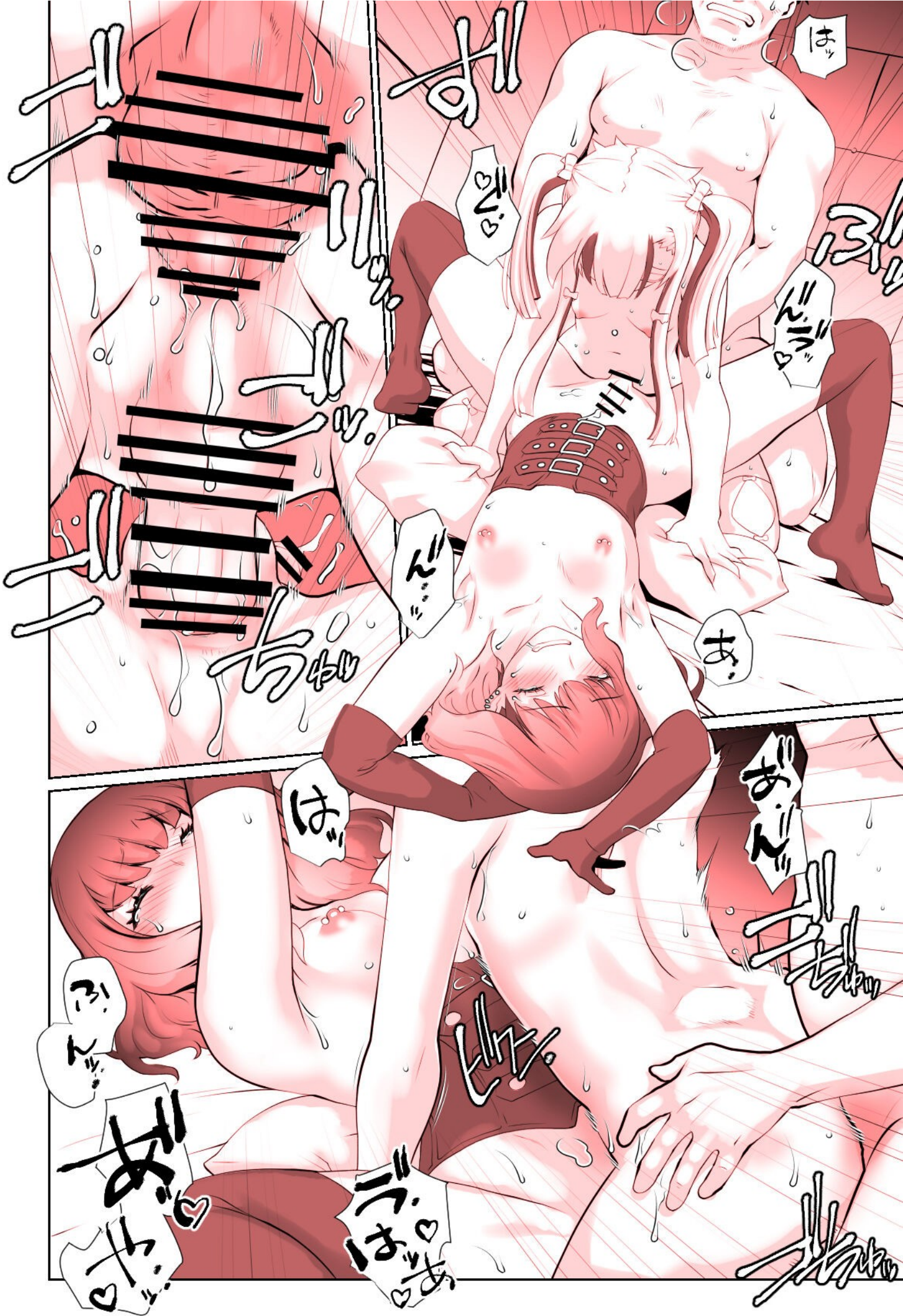
ほら、もう少し
腰を上げて

僕のツカサに
雑な挿入は
許さないからね



良いです...よ
そのまま
そう

はは...
はは...ッ





嗚呼
はしたない…

まだ男の部分で
そんな…

るいはまだまだ
開発の余地が
あるんだね

るくん
鍵屋さんを
ごらん

もっと晒して御覧
お前を貶めて
あげられる



っはは
ますます
締め付けが
増したね

可愛い

ふぁ…

はぁ



いいえ

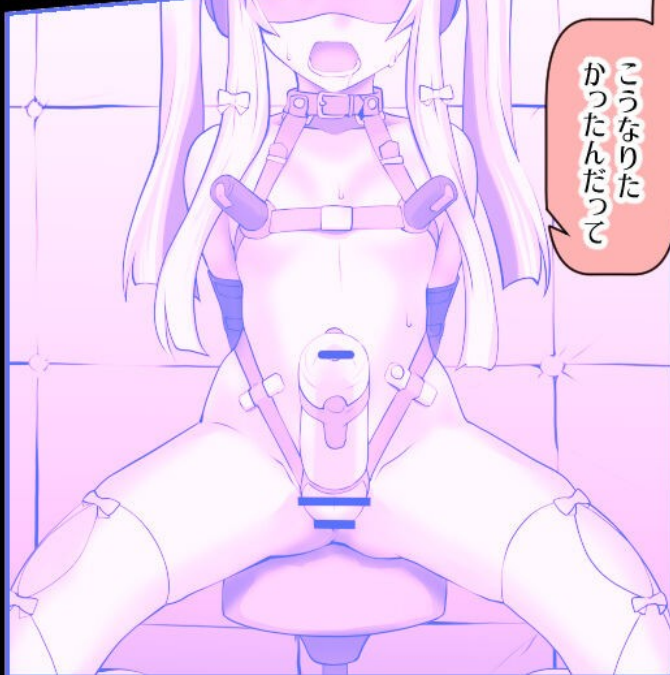
鍵屋様との
馴れ初めを
伺って

るいさんと出会った
時からほんやりと
感じていたものが今、
解った気がします



ツカサ

僕が憎い？



るいさんは
ずっと前から

こうなりた
かったんだって

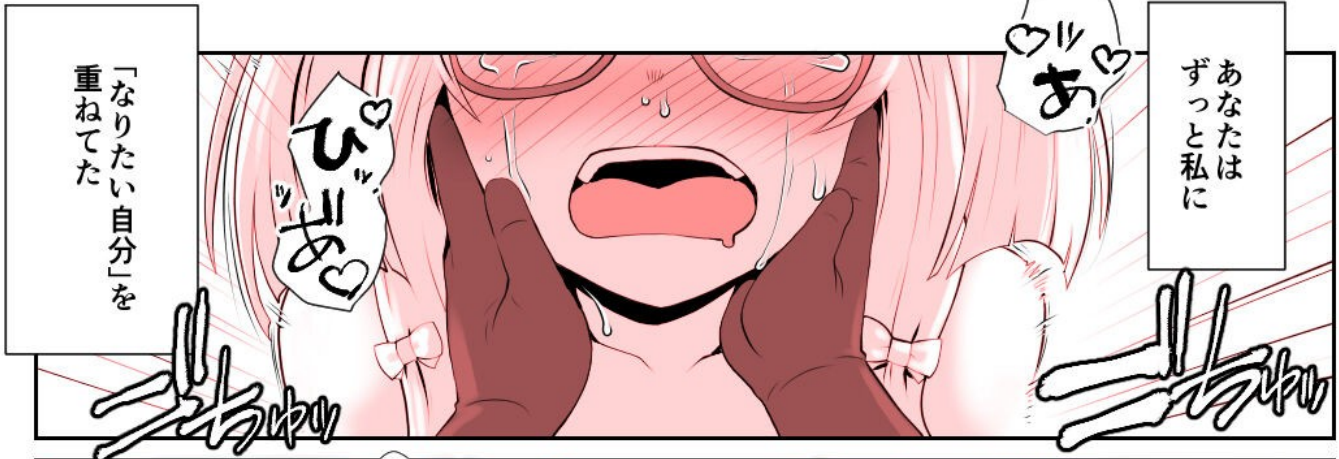


私の瞳に
映り込んだ貴方
だったんですね



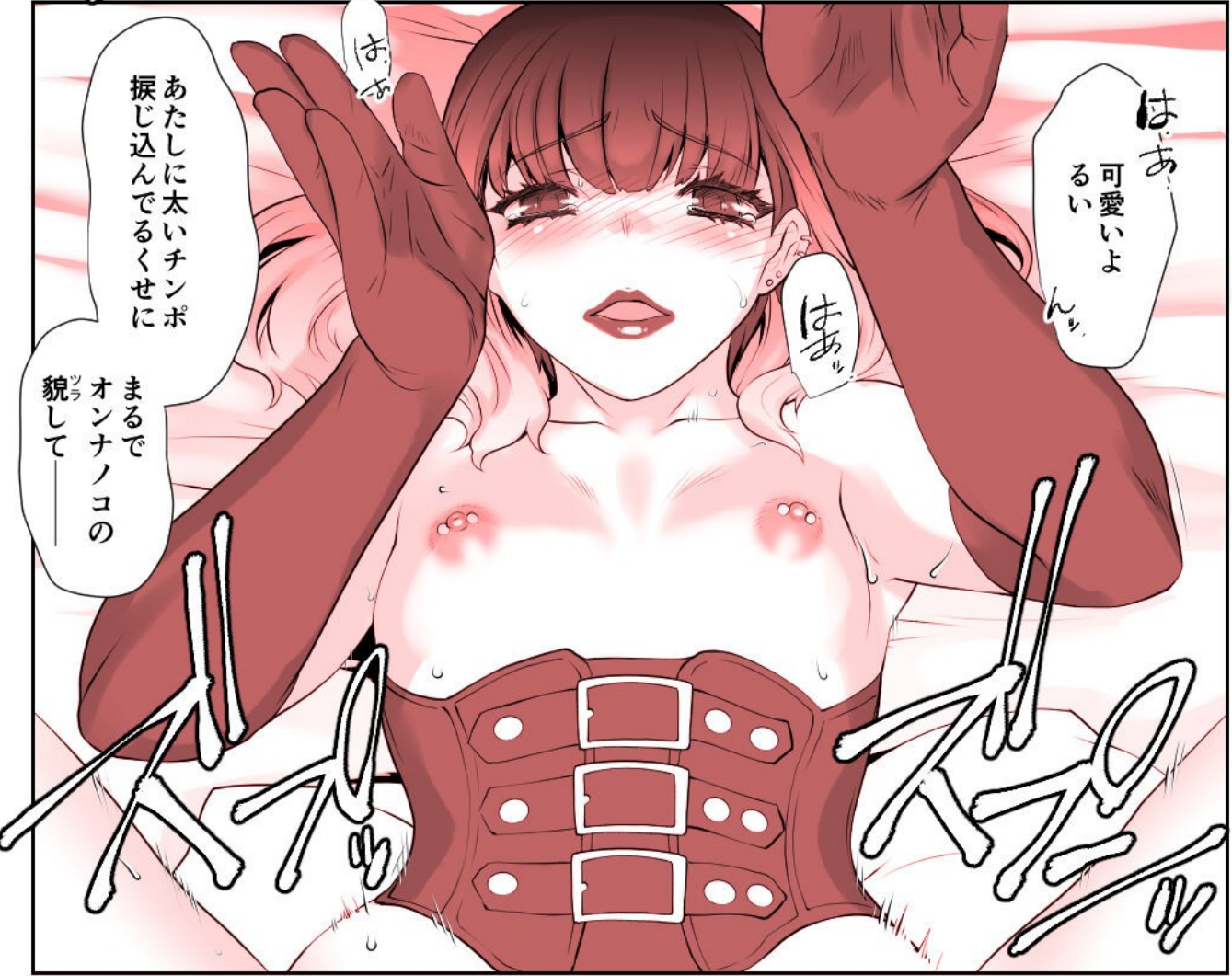
あなたがあの時
覗き込んで
いたのは





あなたは
ずっと私に

「なりたい自分」を
重ねてた



はあ
可愛いよ
るい

あたしに太いチンポ
振り込んでるくせに

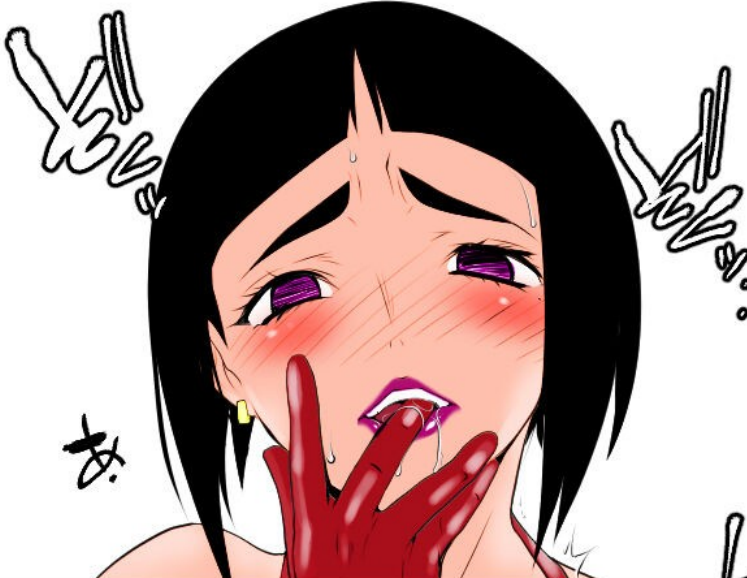
まるで
オナナノコの
貌して



はっ...
元奴隷の竿役に
随ちた気分は
どう...?

はっ
あんたあたしの
Gスポットの位置
感じるどころ
憶えてんでしょ

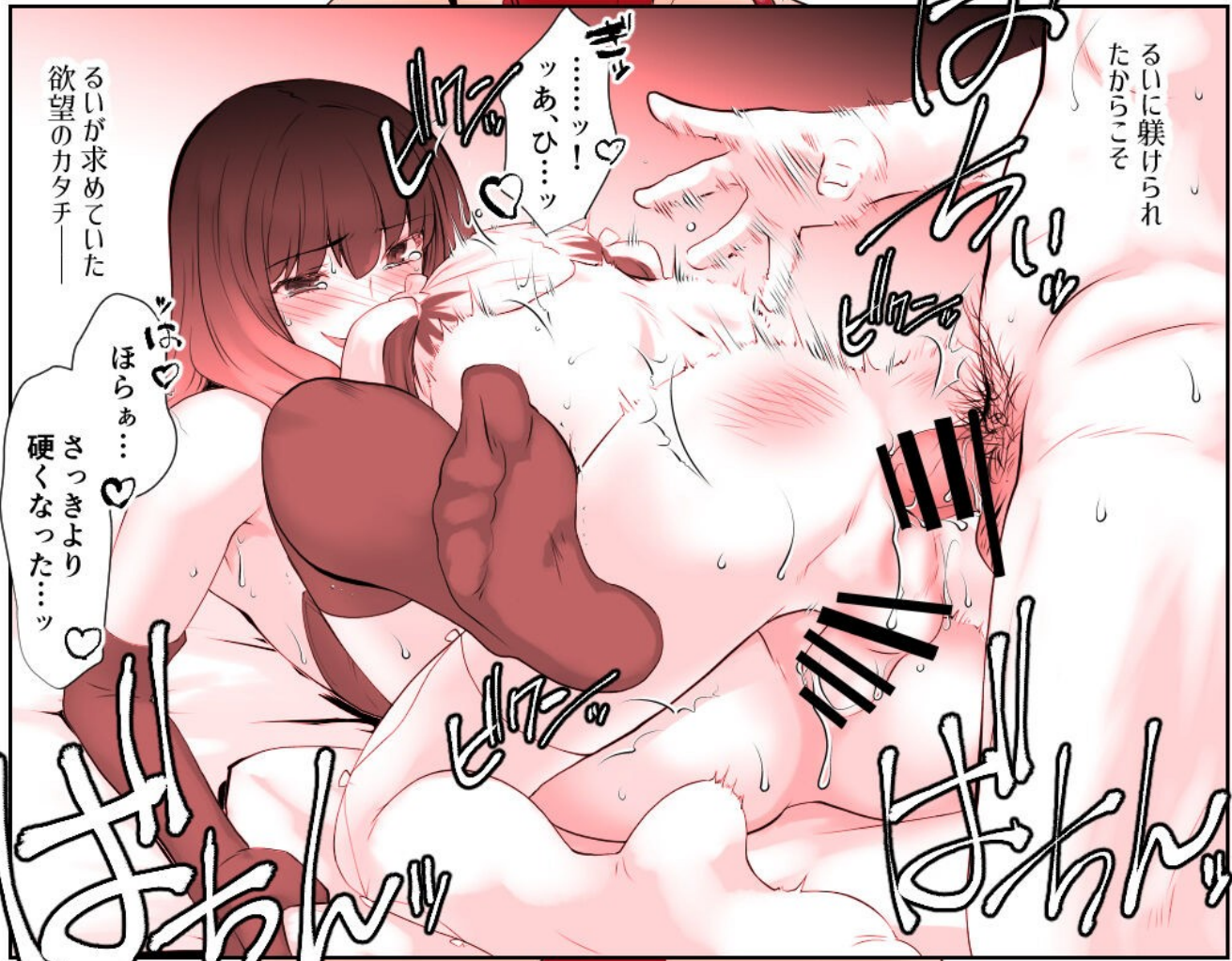
もっとうっかり
悦ばせなさい
突きなさい...
ちほい



は...
良い...
妻が良いよ
ツカサ

キミはこの
僅かな時間で
読み解いた
解かつたんだね

お



るいに躰けられ
たからこそ

.....ツッ!
ツあ、ひ...ツ

るいが求めていた
欲望のカタチ

ほらあ...
さつきより
硬くなった...ツ

おん

おん



「ツカサ
キミにすら貶められたい」
という

るいの欲求が

おん

ツカサの
精液まで
浴びてたね

気分はどう？
るい

……筆舌にし難い
程、かな？

一緒にシャワー
浴びようか





僕のるい

はあ...
すごく
綺麗よ.....



あゝあゝあゝ

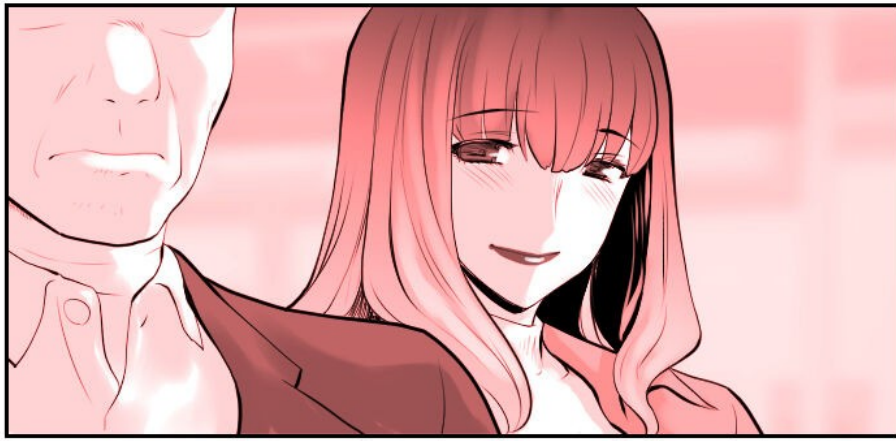


仮眠もせずに
朝帰りなんて
年甲斐のない事を
してしまったよ

凄^{ふじ}い欠伸
どこかで休んで
いきます？



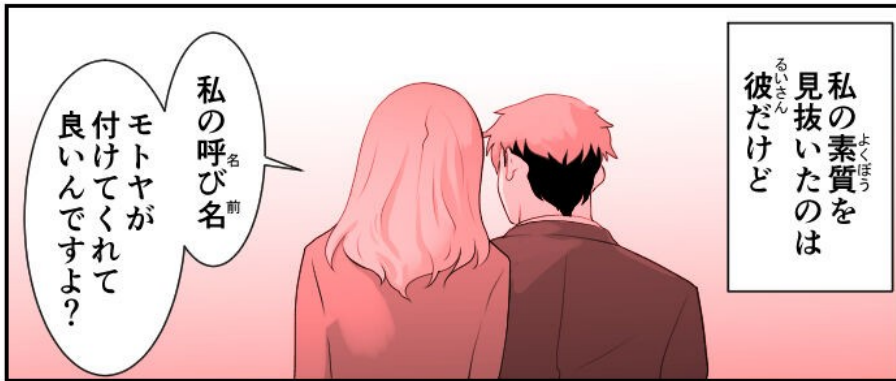
るいくんへの
嫉妬も...
相当年甲斐が
無かったな



私もびっくり
でしたよ、あの
意地悪っぷり

私まで元飼いに
悪ノリしなきゃ
いけなくなっちゃうし

……面目ない



私の素質を
見抜いたのは
彼だけだ
るいさん

私の呼び名

モトヤが
付けてくれて
良いんですよ？



……ツカサのままで
良いかな

良いセンスだと
思うよ、彼
るい君

りょーかい♪

良いのが思いついたら
いつでも変えてね、
旦那様
モトヤ♡

対等に扱って貰える
今のほうがずっと
幸せだから――

end

あとがき

本シリーズを最後までご覧頂いた皆様に
深く感謝いたします。

当初は前編後編の2部作で考えておりましたが
こうして3部作で構成し直した事で、
るいにも尺を割く事が出来たので個人的には
納得のいくラストまで描けたと思います。

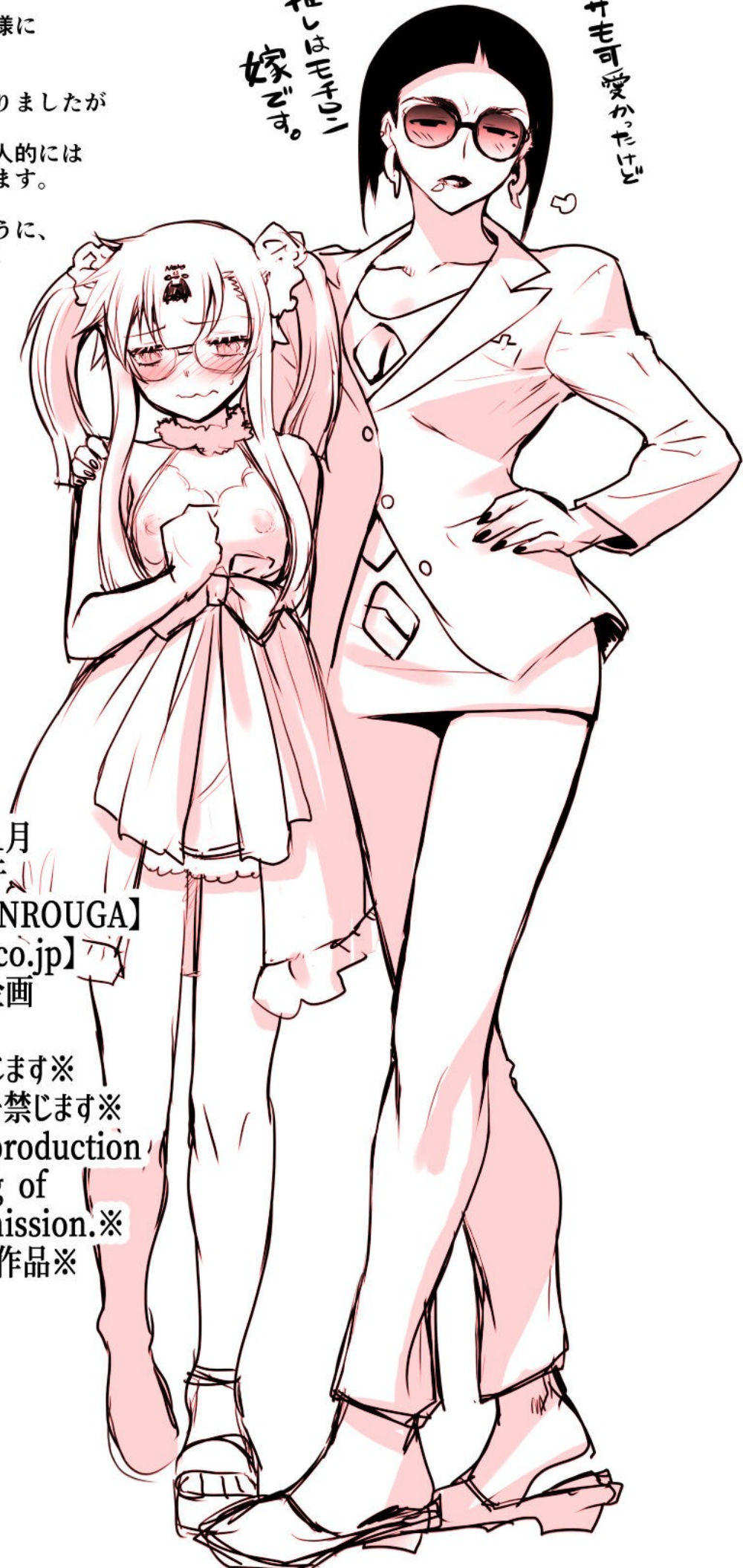
このシリーズはタイトルに用いたように、
「目覚め」がテーマなのですが、同時に
「隠していた願望を解放する」意味も
持たせていたので、るいがなぜ
猛司(ツカサ)の内にある「資質」を
見抜けたのかも
触れたかった要素でした。

るいと鍵屋の普段を描く機会が
無かったので、
せめてあとがきくらいは二人の
普段着(?)で締めたいと思います。

改めて最後までご覧いただき、
ありがとうございました!

推しはモヤウ
嫁です。

ツカサも可愛かったよ



発行日 2022年 11月

発行者 龍炎狼牙

【<https://twitter.com/RUENROUGA>】

【ruenrouga@yahoo.co.jp】

発行サークル名 龍企画

※未成年者の閲覧を禁じます※

※無断転載無断アップロードを禁じます※

※I wholly forbid the reproduction
and manufacturing of
my work without permission.※

※請別随意地轉載我的作品※